

[成果情報名]新たに選定された優良乳用供卵牛

[要約] 2018 年度に新たに遺伝的能力評価値の得られた 7 頭のうち 4 頭が新たな優良乳用供卵牛として選定され、供卵牛として利用する。

[担当]山梨県畜産酪農技術センター・乳肉用牛科・辻乃莉美

[分類]技術・普及

[課題の要請元]

畜産課

[背景・ねらい]

アメリカから導入した高能力牛および輸入受精卵産子由来の娘牛等について能力検定等を行い、その遺伝的能力評価に基づいて供卵牛の選抜を行い、優良乳用供卵牛選定の基礎資料とする。

[成果の内容・特徴]

1. 2018 年度に新たに能力評価された供卵候補牛 7 頭のうち選定基準（総合指数、産乳成分および耐久成分のいずれかが全国上位 25%以内のもの：山梨県受精卵移植推進協議会規定）に合致する 4 頭を優良乳用供卵牛として選抜する。（表 1、表 2）。

2. 選抜した優良乳用供卵牛の特徴

○No. 319 は総合指数+1, 123（全国上位 16%）で、産乳能力は乳蛋白質率が良好で、体型資質においては、体貌と骨格および肢蹄に改良の余地がみられるが、乳用強健性および乳器が良好である。

○No. 321 は総合指数+1, 330（全国上位 10%）で、産乳能力は乳量、乳脂肪率、乳代効果に優れている。体型資質においては乳器において改良の余地が見られるが、その他の部分においては良好である。

○No. 322 は総合指数+1, 912（全国上位 2%）で、産乳能力においては乳量や乳脂肪率、乳蛋白質率、乳代効果に優れている。体型資質は全項目で得点が高く特に乳器が優れている。

○No. 323 は総合指数+1, 308（全国上位 11%）で、産乳能力は乳蛋白質率、乳代効果に優れている。

[成果の活用上の留意点]

これらの優良乳用供卵牛から生産される受精卵の採卵予定、交配種雄牛、在庫状況等については常に変動しているため、詳細は畜産酪農技術センター長坂支所まで問い合わせる。

[期待される効果]

1. 選抜された 4 頭は、所定の手続きにより優良乳用供卵牛に選定されたことから、それぞれの特性をふまえて次世代においてより良い改良が期待できる種雄牛を選択し、受精卵を生産する。

2. 生産された遺伝的能力の高い受精卵の活用により、県内酪農家牛群の改良が図られる。

[具体的データ]

表1. 選定した優良乳用供卵牛の概要

牛No.	名 号	生年月日	分娩月日
319	ロングヒル アレンジ ウインドブルツク ココヒマ	H27.7.22	H30.1.21
321	ロングヒル フレデイ セプテンバー ペルル	H27.8.1	H29.9.2
322	ロングヒル マツセイ ブラネット レオネツサ	H27.8.17	H30.3.3
323	ロングヒル マンオーマン シヤーカーキー ブラツクローズ	H27.10.8	H29.9.26

表2. 初産時成績の概要

牛No.	分娩状況			検定成績(305日補正)				搾乳性	
	在胎 日数	産子 状況	分娩 難易	乳量 (kg)	乳脂 (%)	蛋白 (%)	SNF (%)	搾乳速度 (kg/分)	前後 乳房量比
319	277	ホル♀	易	9,800	4.0	3.5	9.1	2.59	50:50
321	289	黒和♀	死産	11,744	3.9	3.2	8.8	2.86	43:57
322	292	F1♀	易	10,500	4.2	3.3	9.0	3.11	44:56
323	265	黒和♀	死産	10,023	3.7	3.5	9.3	2.9	41:59

牛No.	遺伝的能力評価(2018-08)												
	総合 指数	(% 順位)	各成分(%順位)			乳代効果 (円)	EBV						
			産乳 成分	耐久性 成分	疾病 繁殖		乳量 (kg)	乳脂 (%)	蛋白 (%)	SNF (%)			
319	+1123	(16)	+1080	(12)	+98	(54)	-55	(79)	+53,459	+558	-0.03	+0.07	-0.01
321	+1330	(10)	+1184	(9)	+95	(54)	+51	(33)	+81,608	+848	+0.05	-0.07	-0.10
322	+1912	(2)	+1714	(2)	+185	(35)	+13	(50)	+89,325	+828	+0.09	+0.08	+0.10
323	+1308	(11)	+1229	(8)	+53	(64)	+26	(44)	+70,243	+680	-0.08	+0.08	+0.16

牛No.	発育(24か月齢)				体型得点(初産時)				
	体重 (kg)	体高 (cm)	胸囲 (cm)	腰角幅 (cm)	体貌と 骨格	肢蹄	乳用 強健性	乳器	決定 得点
319	710	148	212	59	78	78	81	81	80
321	569	138	196	52	80	80	80	79	80
322	701	147	211	60	82	81	81	83	82
323	529	145	191	51	78	79	79	78	78

[その他]

研究課題名：優良乳用供卵牛選抜事業

予算区分：県単

研究期間：1993年度～

研究担当者：辻乃莉美、田村洋次、神藤 学